

突然の病気などに備えて「事前指示書」をご活用ください

【問合わせ】保健センター ☎ 84-0646

「事前指示書」は、「突然の病気」や「認知症」などのために自分の意思を伝えることができなくなってしまふ場合に備えて、“自分の終末期医療(ケア)をどうしてほしいのか”という思いや希望を事前にご家族をはじめ親しい人々、かかりつけ医や医療・ケアに関わる専門職などと相談して書き記したものです。このたび、市の「事前指示書」を改訂しましたので、ご活用ください。

配布場所 市役所（1階健康コーナー）、保健センター、市内診療所、薬局、公民館など
※詳細は、市ホームページをご覧ください。



「医療・ケアについての私の事前指示書」

作成日 年 月 日 署名 _____

1. 人生の最期を「自分らしく過ごす」ために望むこと
「もしもの時、私らしく充実した時間を過ごすために、家族や医療・ケアをする人に尊厳をもって行ってほしいことを記載します。」

【もしも病気になったら】

- 病名や病状は聞きたい
- 命にかかわる病気なら教えてほしい
- 受けられる医療をていねいに説明してほしい
- 受けても効果のない医療をていねいに説明してほしい
- 残された時間（余命）を教えてください
- 治療などに必要な費用を教えてください

◀「事前指示書」の一部

地域交流の場で新しい仲間を見つけよう!

【問合わせ】地域福祉課 ☎ 84-0641

新型コロナウイルス感染症の影響で、ご自宅に閉じこもりがちになっていませんか?半田市では、市民のみなさんと関係機関や行政が協力して、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが安心して自分らしく暮らせるまちを目指しています。今回は、感染症対策を行いながら集える場所をご紹介します。

気軽に参加できる行事がありますので、マスク着用の上、ご参加・ご利用ください!

身近な集いの場

- ◇どなたでも
地域ふれあい施設（やなべふれあいセンター／さくらの家／かりやど憩の家／フレンド乙川／有脇ふれあいセンター）
 - ◇身体障がい者、高齢者、ひとり親家庭の方
福祉センター（半田市福祉センター／半田市亀崎地域総合福祉センター）
- ※おおむね60歳以上の方で利用登録をした方は、福祉センターの健康器具や浴室の利用ができます。

